Rotary OSAKA KAMIGATA RC

CLUB WEEKLY No.0059

よいことのために手を取りあおう

2026-27年度 RI会長　オラインカ・ハキーム・ババロラ

基本的教育と識字率
向上月間／ロータリーの友月間

例会日：2026年9月7日（令和8年9月7日）

会長　間嶋伸治

今日の例会

2026年９月７日

- ガバナーと懇談会　11：30～
- ガバナー公式訪問　12：30～
- 進行担当　安田会員
- 今日の歌　君が代　四つのテスト
- 出席・ニコニコ　道木（憲）会員
- 第3回理事会　13：40～

次回の例会

2026年９月28日

- オンライン例会　12：30～
- 進行担当　青戸会員
- 今日の歌　奉仕の理想
- 出席　竹谷会員

会長の時間

【会長　間嶋伸治】



先日の合同例会では、皆さん大変お疲れ様でした。そして、本当にありがとうございました。おかげさまで、皆さんにも大変喜んでいただけた合同例会になったのではないかと思っております。東大阪中央ロータリークラブの皆さんからも、「こんなに素晴らしい合同例会をしていただいたら、次に自分たちのクラブが担当する時、どうしたらいいのかわからない」と、大変ありがたいお褒めの言葉をいただきました。改めまして、皆さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、次回例会はガバナー公式訪問となります。引き続き、その準備につきましても、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

また、先日ご報告いたしました大阪赤十字病院附属大手前整肢学園の件ですが、住本先生を通じて、現場の皆様から非常に丁寧かつ具体的なご要望をいただいております。内容としましては、歯科検診だけではなく、歯の治療についてのご相談や、歯ブラシを嫌がるお子さんが多い中で、「どうすれば歯磨きを好きになってもらえるのか」といった、日常生活の中でのお困りごとについても、さまざまなご要望が寄せられております。

先日、少しご紹介させていただきましたが、現在その内容を整理してまとめております。詳細がまとまりましたら、文章にして会員の皆様にも配布させていただく予定ですので、ご確認をよろしくお願いいたします。さらに、現場の理学療法士の方からは、足腰の弱いお子さんも多くいらっしゃるため、練習用の腰掛けが非常に役立つとのことで、こちらについてもご要望をいただいております。この件につきましては、次年度に補助金の申請を行い、可能であれば支援を進めていきたいと考えております。また改めて、皆様にご報告させていただきます。9月3日に衛星クラブにメイクアップに行ってまいります。いつも藤間さんをはじめ、衛星クラブの皆さんには、私たちの例会にたくさんご参加いただいておりますので、私たちもできるだけ衛星クラブの例会に参加して、交流を深めていければと思います。いつも藤間さんをはじめ、衛星クラブの皆さんには、私たちの例会にたくさんご参加いただいておりますので、私たちもできるだけ衛星クラブの例会に参加して、交流を深めていければと思います。それから、少し先の話になりますが、10月18日に「END POLIO NOW」に関する催しが予定されております。こちらにつきましても、ぜひ皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。

大阪上方ロータリークラブ　創 立：2024 年 7月22日　例会：第1・3 週目は対面・第 4週目はオンライン

会長 ：間嶋　伸治
幹事 ：中島　勇人
会報資料担当 ：青戸　佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪
TEL:06-6773-1111　FAX:06-6773-3322
【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12　医療法人翔聖会 気付
TEL:080-2026-1803　Mail:osaka.kamigata.r.c@kind.ocn.ne.jp

幹 事 報 告

【 幹事　中島　勇人 】

① 本日例会終了に第３回理事会を開催いたします。理事役員の皆様及び会員の皆様にもご出席くださいますようお願いいたします。

② 本日、「クリスマス会」および「END POLIO NOW スポGOMI」に関するご案内と、「協賛グッズのお申し込み」についての回覧３件を回しております。内容をご確認のうえ、必要事項をご記入くださいますようお願いいたします。

ロータリー財団フォーラム報告

【 溝畑正信 】

「ジェニファー・ジョーンズ2026-27年度ロータリー財団管理委員長と大いに語ろう」に出席して

2026年8月23日（日）神戸ポートピアホテルにおいて表題のフォーラム、および財団管理委員長ご夫妻歓迎会に出席しました。フォーラムのプログラムでは、ジェニファー・ジョーンズ財団管理委員長の講演の後、“ロータリー平和センターについて”、そして4人の演者による、“私の経験したロータリー財団”の講演がありました。ジェニファー管理委員長の講演は、パキスタンでのポリオワクチン投与の体験、財団の貢献への期待を話されました。ジェニファーさんはみんなを包み込むような素敵な方でした。







質疑応答の時に、ジェニファー管理委員長に、私は大阪上方ロータリークラブ所属の溝畑正信で、2024年に新設されたクラブで、ポリオ根絶と子どもへの奉仕を重点的に掲げています。

私はポリオ根絶に対する取り組みで、

Ⅰ．ポリオハイリスク地域への直接的かつ継続的なアプローチ：ワクチン投与

パキスタンの現地においてポリオワクチン投与活動を複数年にわたり実施しています。

これまでに5回パキスタンに行き、0～5歳の子供に対するポリオワクチン投与活動を実施している。

Ⅱ グローバル補助金（GG）を活用した多角的な支援：ポリオ根絶に不可欠な衛生環境改善

1．浄水プラント設置

グローバル補助金プロジェクトで関わった浄水プラント、グローバル補助金プロジェクトGG2124985（2022～23年度実施）は、電気の来ていない、ポリオ・ハイリスク地域に太陽光発電浄水プラントを5か所、計5万ドルで設置されました。そのうちの一か所では、当時のジェニファー・ジョーンズRI会長(2022～23年度会長)が浄水器の始動スイッチをオンしました。

2. GG 2570774 ポリオハイリスク地域の学校へのトイレ、下水、手洗い場設置

システムの導入を4校、16か所設置するもので、これにより、ポリオ感染リスクを軽減するもの。現在工事中でまもなく完成予定であり、来年1月に検証視察に訪問予定です。

パキスタンでは、水、空気が良くなくて、現地に行くと、下痢や肺炎症状が出ます。子供にポリオワクチンを投与するのは最も重要ですが、それと同時に、水媒介性感染症予防が大切と思います。ロータリーはポリオ根絶の一環で、子どもの健康のために、適切な廃棄物の処理、周囲の清潔さの維持のために上下水の整備を取り組むといった面にも力を注ぐべきと考えますが、いかがでしょうか、と発言しました。

歓迎会では、ジェニファーさんのご主人ニック・クラヤシッチ氏、ウィンザー・ローズランドロータリークラブの同じメンバーであり、2760地区パストガバナー、内科医で、エンターテイナーとしてピアノを弾かれました。ビートルズのイマジンを弾かれたときには、ジェニファーさんがRI会長の時のテーマがImagine Rotary で、会場の皆さんは感激しました。私は、ジェニファーさんに、RI会長の時に浄水器の始動スイッチをオンしている写真を掲載したガバナー月信記事をお渡ししました。

パキスタン・カラチのポリオハイリスク地域の学校へのトイレ設置プロジェクト中間報告

実施国代表カラチRC、援助国代表大阪上方RCのグローバル補助金事業である、ポリオハイリスク地域にある学校に、トイレ、下水、手洗い設置がひとつの学校で完成し、開所式が行われました。
それには、世界ポリオ根絶推進活動（｛GPEI｝のポリオ監視委員会委員長であり、ロータイ―インターナショナルポリオプラス委員長マイケルK.マクガバン氏(アメリカ・サウスポートランド・ケープエリザベスRC)、パキスタンポリオプラス委員会委員長アジズ・メモン）氏（パキスタン・カラチRC）がテープカットしました。









Dear Mizohata San　　【カラチRC　Asher Ali さんから】

Your detailed email was wonderful to receive, and I am truly delighted. Iam so glad that you have attended the Rotary Foundation from m held in Kobeon August 23 and got the opportunity to present your projects in Pakistan toTrustee Jennifer Jones over the past few years.All your hard work—including the project that Jennifer Jones inaugurated herself—is commendable and a matter of great pride for me. Your contribution across your five visits to Pakistan is unmatched. The work you have done here for polio vaccination and for the local children is deeply appreciated,and we hold it in high regard.

It brings me immense joy that you have presented all of these achievements at your event. I am confident that you have received tremendous appreciation. Every bit of recognition you get feels like a shared celebration for me here in Pakistan. I sincerely pray for your continued success and hope you receive all the accolades you truly deserve.

Secondly, regarding the Water and Sanitation program started for the four schools, it is a fantastic initiative. One of the schools has already been completed, and its inauguration was conducted by Mike McGovern and Aziz Sahib. Since Mike McGovern is the Chair of Rotary's International PolioPlus Committee and Chairman of the GPEI, it is wonderful that the project received such glowing praise. All of this credit ultimately goes to you.

Lastly, regarding the receipt you requested, I will visit the office on Monday, have it prepared, and send it to you.

I am deeply grateful for everything you have done for Pakistan. Having hosted you five times already, we are always eager to welcome you back.

Please stay encouraged and keep visiting us—we are all eagerly waiting to see you in Pakistan again!

俳句同好会だより

【 溝畑　正信 会員 】

大阪上方ロータリークラブ やいと句会が、8月月20日（木）に開催されました。
場所は：大阪市西区本田3丁目2－1“やいと”Tel: 06-6584-2922
出席者：道木憲子、道木良明、溝畑正信、溝畑洋子、畠山　茂（大阪西RC） 17時30分から19時までお酒の出る食事、あと20時30分まで句会で、1人4句提出、4句選で行われました。
料理長の力のこもった和食、作家作品の器に乗った料理とお酒を楽しみながらの句会は当会の特色で俳論も弾みます。
参加者歓迎、食事だけの参加も可。ロータリーの友に取ってもらいましょう。

今月の自選句

送火や人かき分けて手を合はす	道木　憲子	兄妹で揃の浴衣走り出す	道木　憲子
打ち鳴らす奉納太鼓玉の汗	溝畑　洋子	丹念に洗う格子戸涼新た	溝畑　洋子
応召の二日目に死す終戦日	溝畑　正信	枝払ふ前に来たりし蜻蛉かな	溝畑　正信

ペットボトルの蓋について

【 SAA　安田　剛会員 】



先日、衛星クラブさんの例会にお伺いした際に、ペットボトルのキャップを回収して、その収益をポリオの予防接種のために役立てているというお話を伺いました。
それを聞きまして、「それなら私たちのクラブでもできるのではないかな」と思い、先週くらいからペットボトルのキャップを回収しています。ペットボトル本体に比べると、キャップだけではなかなか量が集まらないと思いますが、まずは年内いっぱいを目安に集めてみたいと思っています。
そして、ある程度集まりましたら、衛星クラブさんの方へお届けして、ポリオ撲滅の活動に役立てていただければと思っております。「ポリオ撲滅」というと、とても大きな事に感じられて、私自身、直接何ができるのだろうと思うところもあります。でも、
このように身近なところから、誰でも参加できる活動があるのであれば、まずはできることから始めてみたいと思っています。
少しの量でも、皆さん一人ひとりが協力することで大きな力になると思いますので、引き続きペットボトルのキャップ回収にご協力いただければと思います。その際には、衛星クラブさんとの連携も含めまして、皆さんにいろいろとご協力をお願いすることになると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【 衛星クラブ　議長　藤間　好太郎会員 】



「ペットボトルのキャップを集めています」とお願いするだけではなく、「このキャップを集めることで、ワクチンを必要としている子どもたちの支援につながります」
ということを、皆さんにきちんとお伝えすることが大切だと思っています。
実際に私も周りの方にお話しすると、今まで捨てていたキャップを「それなら集めておくわ」と言って、持ってきてくださる方がいらっしゃいます。
また、接骨院をされている方からも、受付に「ペットボトルキャップを集めています」と置いておけば、患者さんが持ってきてくださるんじゃないか、とおっしゃっていただきました。
そう考えると、特別なことをしなくても、「私にもできる」という形で、皆さんに参加していただける活動なのかなと思います。
実際、集め始めると結構な量になります。
今まで捨てていたものですから、一人ひとりが少しずつ持ち寄るだけでも、あっという間に大きな袋いっぱいになります。
もちろん、ワクチン1人分につなげるためには、かなりの量のキャップが必要だそうですが、それでも**「たった1個のキャップ」と思わず、一つひとつが支援につながる**と考えると、とても意味のある活動だと思います。
昨年の実績では、こうした活動を通じて約152万人分のワクチンを届けることができたということです。
本当に、ペットボトルのキャップ1個も侮れないなと思います。
私たちのクラブでも、まずはできることから始めて、皆さんにこの活動を知っていただきながら、少しずつ協力の輪を広げていければと思います。